

2026年12月期
第1四半期決算説明資料

GMO PRIME STRATEGY

GMOプライム・ストラテジー株式会社
証券コード：5250

目 次

- ・ エグゼクティブサマリ
- ・ 決算概況
- ・ 代表挨拶と会社紹介
- ・ コアコンピタンス
- ・ 各事業戦略進捗状況
- ・ 中期経営戦略
- ・ FY2026事業戦略

エグゼクティブサマリ

エグゼクティブサマリ

1. 決算期の変更（24期は2025年12月1日から2026年12月31日までの13か月決算となります）
2. KUSANAGI事業業績拡大傾向
3. ライセンス事業（KUSANAGI有償ライセンス）普及とマネタイズに課題
 - テストマーケティング、テストセールス実施中
4. AI事業 MAGATAMA発売開始と新ソリューションが予定通りの開発進捗



決算概況

決算サマリー

売上高は前年同期比増加。一方で利益は前年同期比減少。

売上高

232 百万円

前年同期比4.1%

営業利益

36 百万円

前年同期比▲9.9%

親会社株主に帰属する 四半期純利益

27 百万円

前年同期比▲3.4%

- ・ 「KUSANAGIマネージドサービス byGMO」の売上が好調。売上高は前年同期比プラスで推移。
- ・ 主に成長に向けた先行費用や事業拡大に伴う外注コストの増加により利益は前年同期比減少。

四半期連結業績

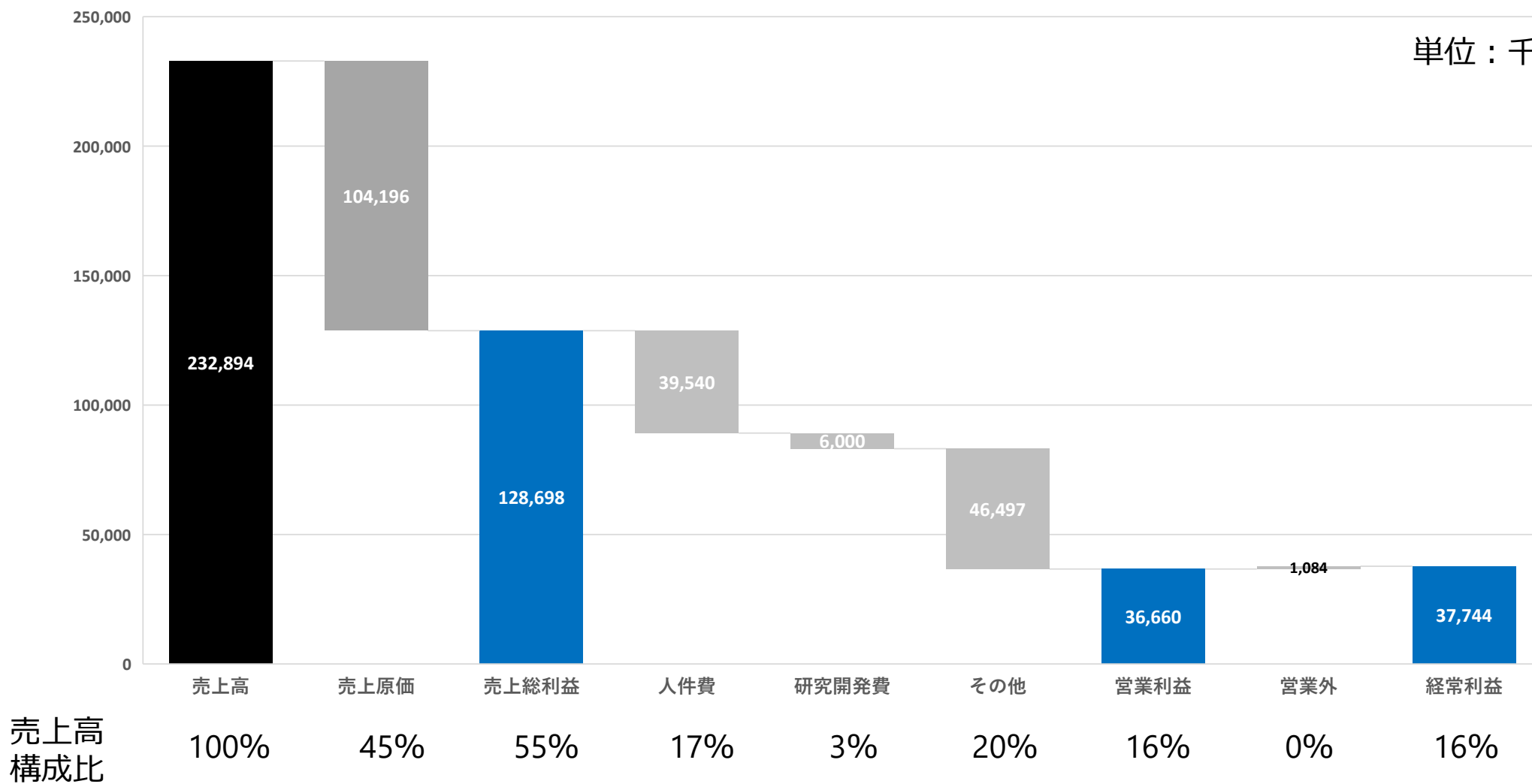
- ・「KUSANAGIマネージドサービス byGMO」の販売が好調であり、売上高は前年同期比プラスとなっている。
- ・中長期的な成長や事業拡大に向けてコストが増加しており、営業利益・経常利益ともに前年同期比マイナスとなっている。

単位：千円	2025年11月期 (第1四半期累計)	2026年12月期 (第1四半期累計)	対前年同期差額	前年 同期比
売上高	223,712	232,894	9,181	104.1%
KUSANAGIマネージドサービス byGMO (ストック売上高)	148,176	170,965	22,788	115.4%
クラウドインテグレーションサービス (フロー売上高)	35,276	22,487	▲ 12,788	63.7%
ライセンス販売 (ライセンス売上高)	40,260	39,441	▲ 818	98.0%
売上原価	99,557	104,196	4,638	104.7%
売上総利益	124,155	128,698	4,542	103.7%
販管費及び一般管理費	83,449	92,037	8,588	110.3%
営業利益	40,705	36,660	▲ 4,045	90.1%
経常利益	40,838	37,744	▲ 3,094	92.4%

※決算期変更の経過期間となる2026年12月期は、2025年12月1日から2026年12月31日までの13か月決算となります

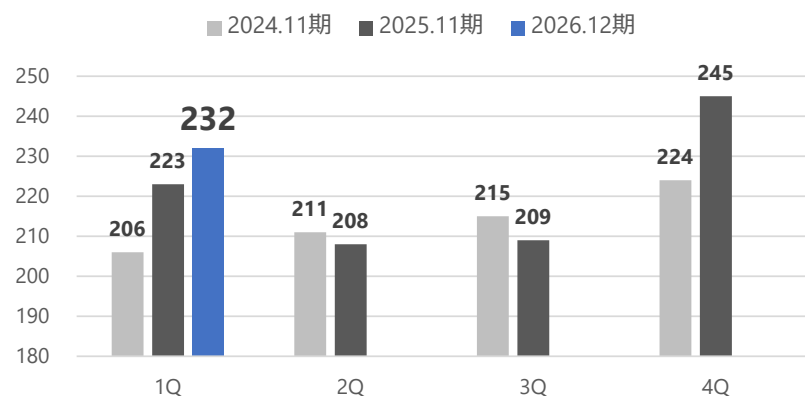
コスト構造 2026.12期 1Q

単位：千円

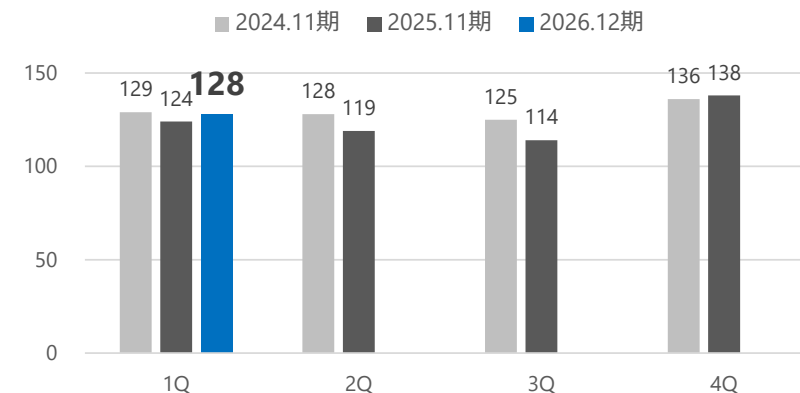


四半期推移 (全体)

売上高の推移

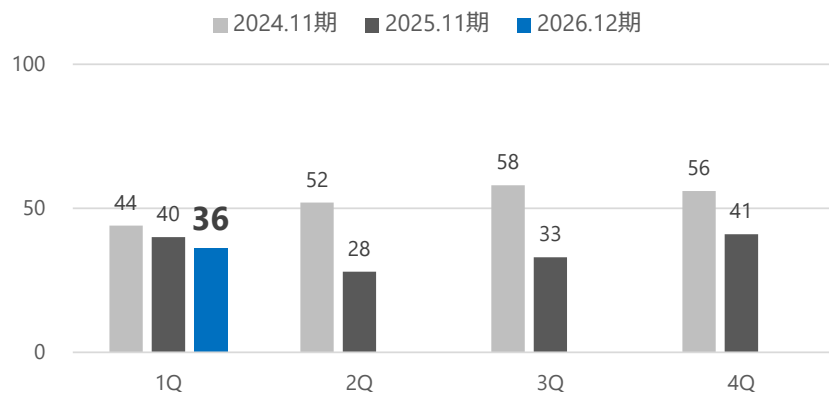


売上総利益の推移

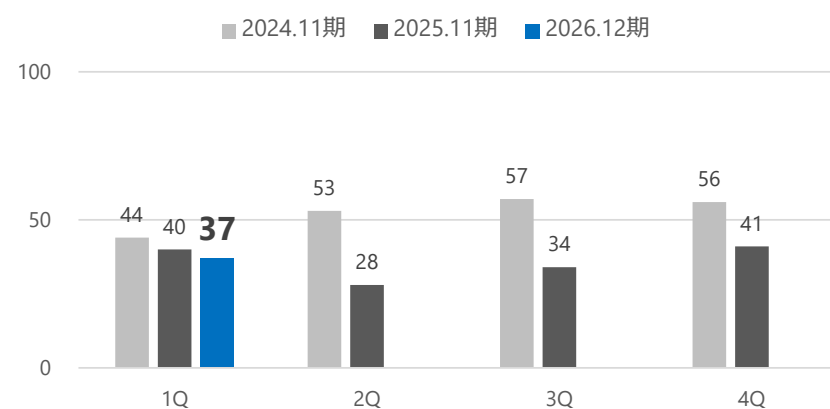


単位：百万円

営業利益の推移



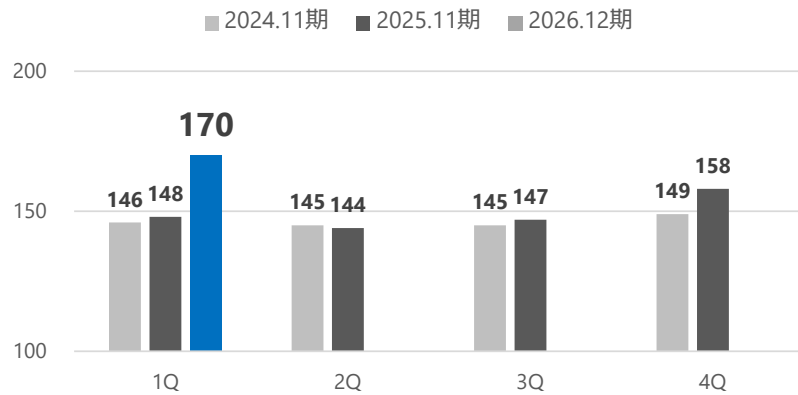
経常利益の推移



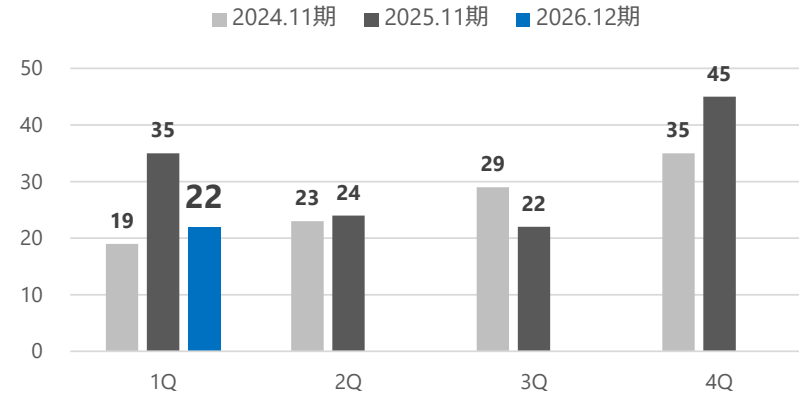
※各四半期の数値は、連結会計期間の数値となります。

四半期推移（サービス別）

KUSANAGIマネージドサービス byGMO 売上高の推移

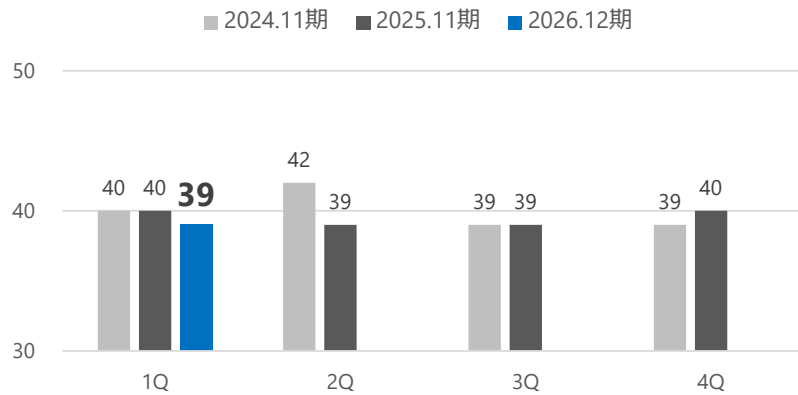


クラウドインテグレーションサービス 売上高の推移



単位：百万円

ライセンス販売 売上高の推移



※各四半期の数値は、連結会計期間の数値となります。

B/Sサマリー

単位：千円

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
現金及び預金	1,284,625	1,233,090
売掛金	99,167	93,616
その他	48,013	43,962
流動資産合計	1,431,806	1,370,669
有形固定資産	4,832	4,550
無形固定資産	37,527	44,445
投資その他の資産	132,386	127,403
固定資産合計	174,746	176,399
資産合計	1,606,552	1,547,068

単位：千円

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
買掛金	30,306	28,623
1年内返済予定の長期借入金	36,431	35,038
その他	91,534	92,378
流動負債合計	158,272	156,040
長期借入金	25,885	18,230
固定負債合計	25,885	18,230
負債合計	184,157	174,270
純資産の部		
資本金	453,798	453,798
資本剰余金	413,932	413,932
利益剰余金	589,868	540,324
自己株式	△ 43,843	△ 43,843
株主資本合計	1,413,755	1,364,212
その他の包括利益累計額	8,639	8,585
純資産合計	1,422,395	1,372,798
負債純資産合計	1,606,552	1,547,068

代表挨拶と会社紹介

代表挨拶

GMOプライム・ストラテジー株式会社
代表取締役社長 吉政 忠志

日ごろ当社ビジネスをお支え頂き、誠にありがとうございます。
2026年12月期は、KUSANAGI事業の業績拡大、ライセンス事業（KUSANAGI有償ライセンス事業）及びAI事業の受注パターンとGMOインターネットグループのシナジーを確立する期になります。

2026年12月期第1四半期は前期に第1フェーズ受注及び内示をいただいた大型案件の受注・納品により業績が拡大しています。

2026年12月期は来期の受注拡大及びGMOインターネットグループとのシナジーを軌道に載せるための準備期間となります。体制拡充や開発強化を行い、コストをかけていきます。

引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。




当社のビジネスとは

当社はインターネット上でコンテンツを提供するサーバ（Webサーバ）のOS「KUSANAGI」を開発するメーカーです。

KUSANAGIは超高速の性能を持ち、セキュリティの高さが評価され、世界の主要なクラウドサービス上で利用されており累計稼働台数は10万台（海外3万台含む）に達しています。

KUSANAGIは全世界のWebサーバの59.7%*で稼働しているCMS（WordPressは全体の42.5%で稼働*）に強いOSです。

当社のビジネスは、KUSANAGIのサブスクリプションサービスとマネージドサービスで主に構成されています。



サブスクリプションサービスが中心なので安定的な売り上げと利益拡大が期待できます

当社のビジネスの特徴

1. 普及に時間がかかる
 - Webサーバーのリプレイスと新規導入のタイミングが主なビジネスチャンスであるため
2. OSビジネスであるため普及が始まると一気に普及する傾向がある
 - 一般的にはシェアが15%を超えたあたりから加速化する
3. KUSANAGI + WEXAL + DAVIDは世界唯一の超高速化とセキュリティを強化するスタックソリューション



会社概要

社名

GMOプライム・ストラテジー株式会社
英文社名：GMO PRIME STRATEGY CO., LTD.

設立年月日

2002年12月2日

所在地

〒102-0082
東京都千代田区一番町8番地 住友不動産一番町ビル1階

代表取締役

代表取締役社長 吉政忠志

従業員数（連結）

25名（2026年2月末）

資本金

453,798千円（2026年2月末）

事業領域

KUSANAGI Stackの開発と提供

- ・ 超高速CMS実行環境「KUSANAGI」
- ・ 高速化エンジン「WEXAL® Page Speed Technology®」
- ・ 戦略AI「ONIMARU® David」

KUSANAGI Stack事業

- ・ マネージドサービス
- ・ クラウドインテグレーションサービス
- ・ ライセンス

連結子会社

GMO-Z.com PRIME STRATEGY NEW YORK, INC.
（米国ニューヨーク州）

WEXAL®、Page Speed Technology®、ONIMARU®は当社の登録商標です。
登録商標であることの告知記号「®」は以降省略して記載させていただきます。

マネジメントチーム



吉政 忠志 代表取締役社長
マーケティング部, AI事業部管掌

1992年 インテック入社
2010年 吉政創成株式会社 代表取締役就任
2011年 PHP技術者認定機構 理事長就任
2016年 一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会
代表理事就任
2018年 一般社団法人日本ネットワーク技術者協会
代表理事就任
2024年 当社 代表取締役就任

取締役
有澤 克己
栞原 将行
中村 けん牛

社外取締役
小館 亮之
大崎 理乃
添田 繁永 (監査等委員)
鈴木 隆之 (監査等委員)
森田 芳玄 (監査等委員)



城塚 紘行 取締役
経営管理部管掌


2013年 聖橋監査法人 (現アーク有限責任監査法人) 入所
2016年 三優監査法人入所
2019年 PwCあらた有限責任監査法人 (現 PwC Japan
有限責任監査法人) 入所
2020年 当社入社 執行役員経営管理部長
2025年 当社取締役就任



池宮 紀昭 取締役
KUSANAGI事業部、ライセンス事業部管掌

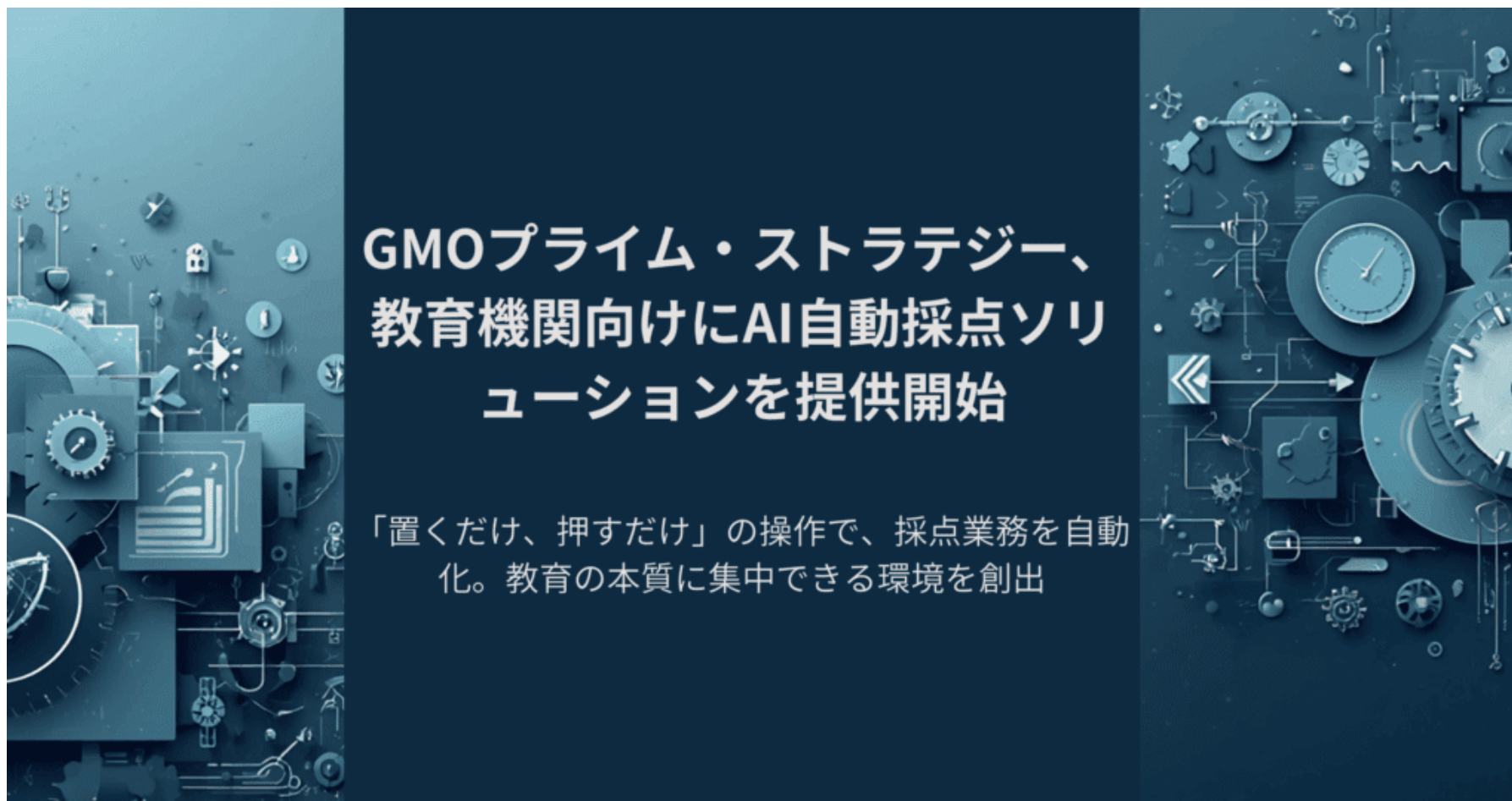
2008年 株式会社コナミデジタルエンタテインメント入社
2016年 AppMedia株式会社入社
2018年 当社入社
2020年 当社クラウドインテグレーション事業部 部長就任
2020年 当社取締役就任

お知らせ 2026年2月16日

- 第三回GMO大会議  春サイバーセキュリティ2026に出展し、カフェセッションに登壇しました。
- 会場、オンライン合計4700人参加



- 教育機関向けにAI自動採点ソリューションを提供開始



**GMOプライム・ストラテジー、
教育機関向けにAI自動採点ソリ
ューションを提供開始**

「置くだけ、押すだけ」の操作で、採点業務を自動
化。教育の本質に集中できる環境を創出

お知らせ 2026年3月3日

GMO PRIME STRATEGY

GMOインターネットグループ30周年&スポーツ3連勝記念



30th
3連勝
感謝キャンペーン
GMO

2026年3月3日(火)~3月30日(月)

WordPressのパフォーマンス・セキュリティ
無料診断キャンペーン

無料診断を
申し込む ▶

お知らせ 2026年3月17日

GMO PRIME STRATEGY

超高速CMS実行環境

Conoha *VPS* | **KUSANAGI**
by GMO Powered by **GMO PRIME STRATEGY**

KUSANAGI上位エディション提供開始

Premium Edition
Security Edition
Business Edition

その他お知らせハイライト

- 12月
 - GMOクラウド ALTUS Advanceで「KUSANAGI 9 (AlmaLinux OS 9)」の提供開始
 - GMOインターネットグループ株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果並びに親会社、親会社以外の支配株主、筆頭株主及び主要株主の異動に関するお知らせ
- 1月
 - AI・Webインフラ領域に強みを持つ当社がGMOインターネットグループにジョイン
 - 2025年11月期 決算短信
- 2月
 - 2025年11月期 有価証券報告書
 - 第23回定時株主総会開催
- 3月
 - 本店移転に関するお知らせ

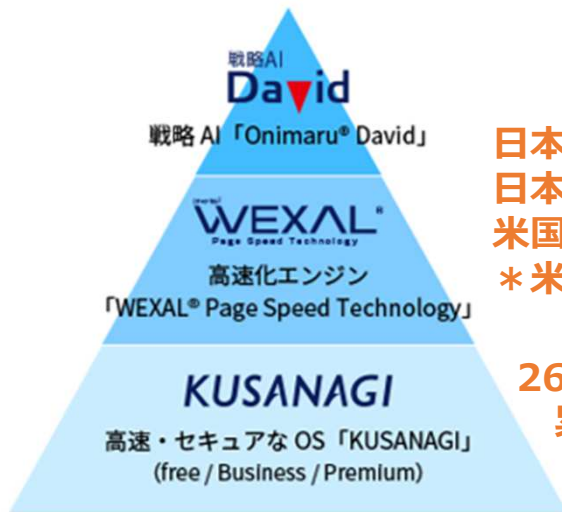
コアコンピタンス

「KUSANAGI Stack」

すべての過程で高速化する市場唯一の製品群



超高速CMS実行環境「KUSANAGI」
 高速化エンジン「WEXAL® Page Speed Technology®」
 戦略AI「ONIMARU® David」

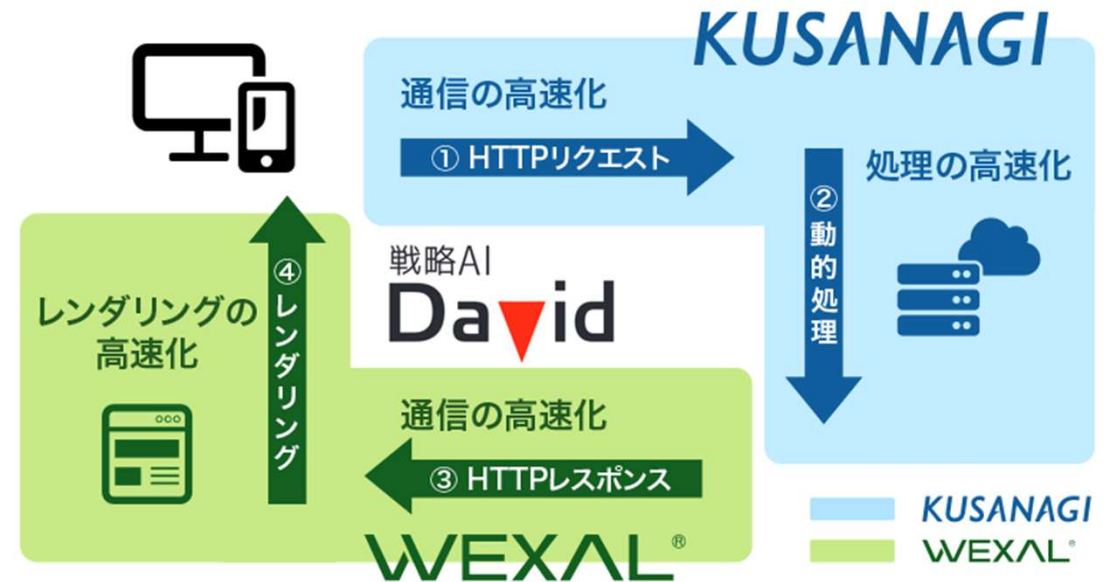


日本国特許第7523733号
 日本国特許第7530383号
 米国特許 US 12,111,876 B2
 * 米国特許出願・審査中

26プラットフォームで展開※1
 累計稼働台数10万台※2

SPEED & SECURITY & COST

画面表示するまでのすべての過程を高速にチューニング



※1: 2025年5月現在
 ※2: 2025年6月現在

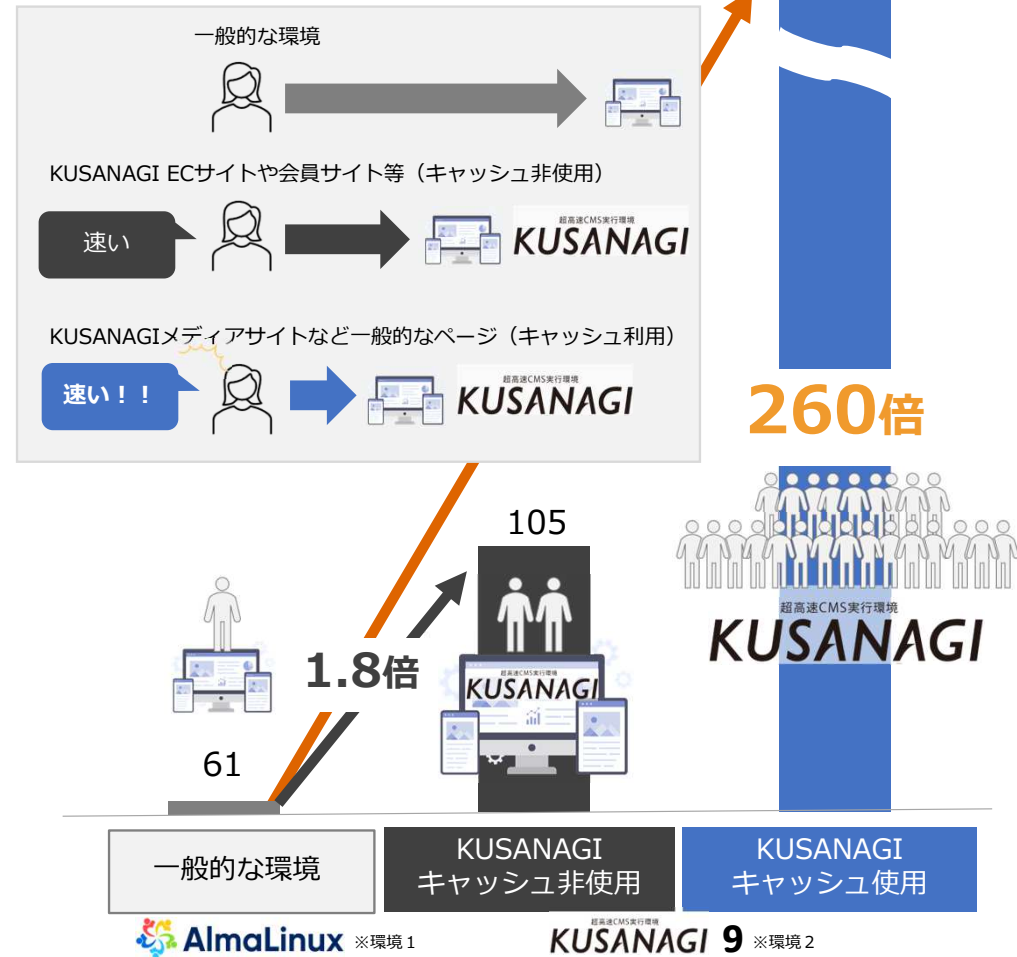
KUSANAGIのパフォーマンス

WordPress/CMSに特化した
超高速チューニングと
セキュリティ強化のチューニングを
以下の組み合わせで行っているOSが
「KUSANAGI」です。

KUSANAGI
は、すべての
レイヤーを
高速化する



1秒あたりの処理可能リクエスト数



*環境1 AlmaLinux 8.9
Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.20.1, MariaDB 10.5.22, WordPress 6.4.2

*環境2 KUSANAGI 9.4.8-1
Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.25.3, MariaDB 10.5.23, WordPress 6.4.2

「WEXAL® Page Speed Technology®」 「David」



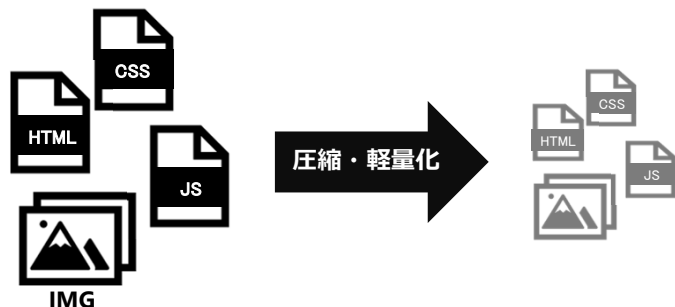
「WEXAL® Page Speed Technology®」は、Webシステムのための「高速化エンジン」。ブラウザ表示の自動チューニングを実施し、UX（ユーザー体験）の向上を実現します。

メリット

2

リソース最適化による高速化と転送量の削減

画像やJS、CSSのリソースを圧縮し、軽量化する。リソースの最適化により、表示の高速化だけでなく転送量を削減します。



メリット

1

戦略AI Davidによる最適化戦略の自動生成

戦略AI Davidがエンジニアに代わってブラウザの環境に合わせてページごとに最適化戦略を自動生成



戦略AI David
自動最適化

エンジニアが最適化に
悩む必要はない

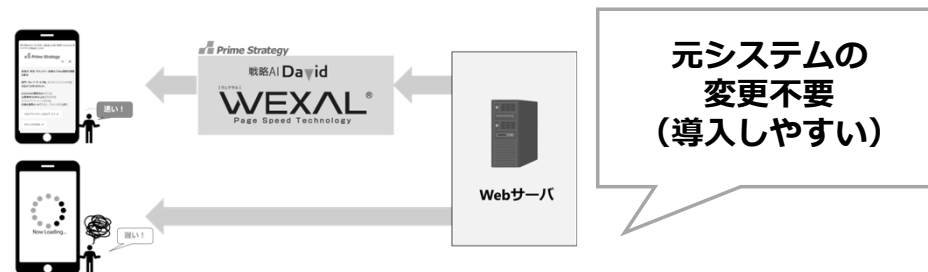


メリット

3

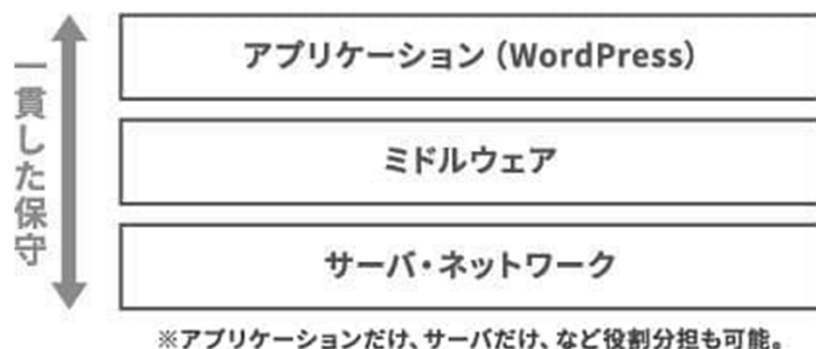
オリジナルデータの改変なし

オリジナルのリソースやプログラム、データベースに保存されているデータなどの改変は行わない。



KUSANAGI マネージドサービス byGMO

WordPressなどのCMSからサーバの運用管理までを一貫してサポート



CMSの運用に必要なものがセットになったフルマネージド型のサービス

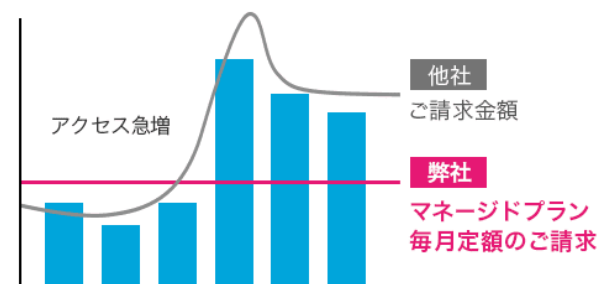
サーバ費用込み

障害対応24時365日

セキュリティ対応

技術サポート

年間予算を立てやすいクラウド料金込みの月額定額制。
一時的なアクセス増加があっても料金はそのまま。



マーケティング・Web担当者様
情報システム部門の担当者様に

CMSの運用を手離れして
コンテンツ作成など本来の業務に集中できる

当社が開発したWebシステムでなくとも導入が可能

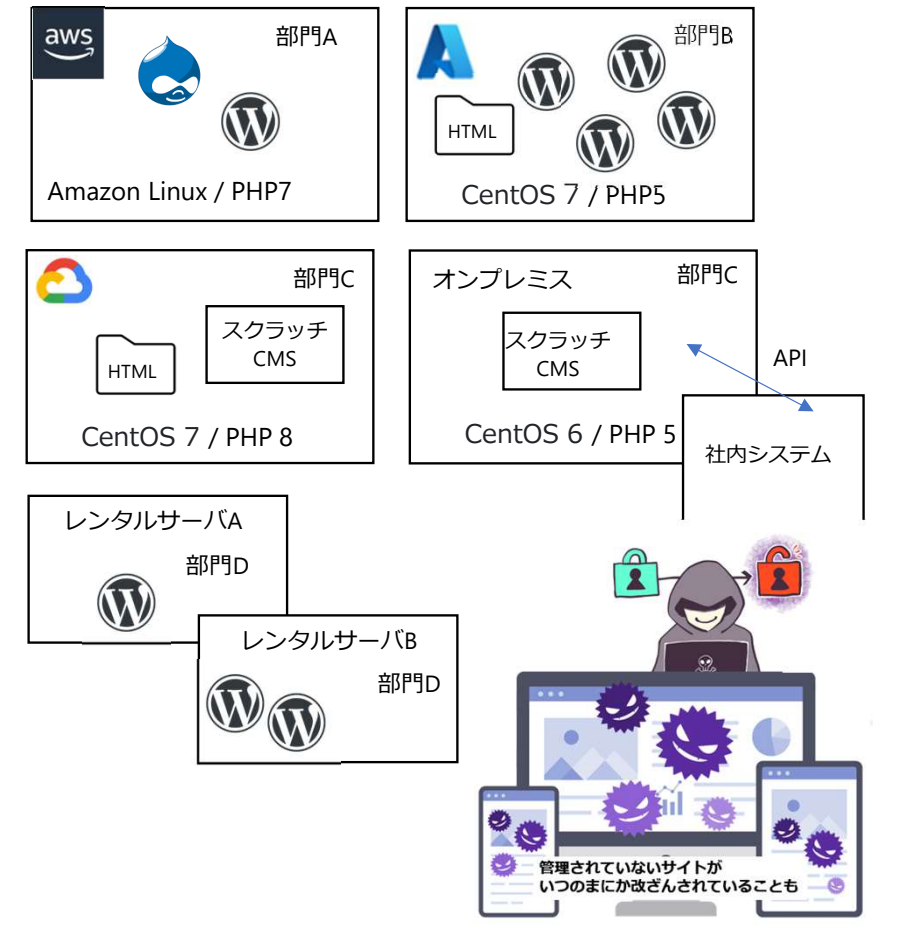
参考情報：競合比較表

		KUSANAGI マネージドサービス byGMO	A社	B社
技術力	他社が構築したWebサイトの引継ぎ保守	◎ 事例多数	— 未対応	— 未対応
	WordPressの技術力・保守力	◎ 事例多数	△	△
パフォーマンス	突発的なアクセス増への対応	◎ KUSANAGI (標準)	△	—
	パフォーマンスの向上	◎ KUSANAGI (標準) 追加チューニングも可	△ 有償チューニング	—
	AIによる自動チューニング	○ WEXAL (有償)	—	—
	クラウド利用料金の軽減	◎ 月次料金に含む (定額)	—	—
サポート力	サーバ・ネットワーク・ミドルウェア・アプリケーションまでのフルマネージド	◎ 標準料金に含まれる	△ 一部に限定	— WordPressのみ
	技術者による技術サポート	◎ 電話・オンライン	○ オンラインのみ	△ 有償
	24時間365日対応	○ オプション	○ オプション	— 未対応
	レポーティング	○ 運用レポートと定例 (オプション)	○ オプション	— 未対応

解説は https://www.prime-strategy.co.jp/wordpress_managed/

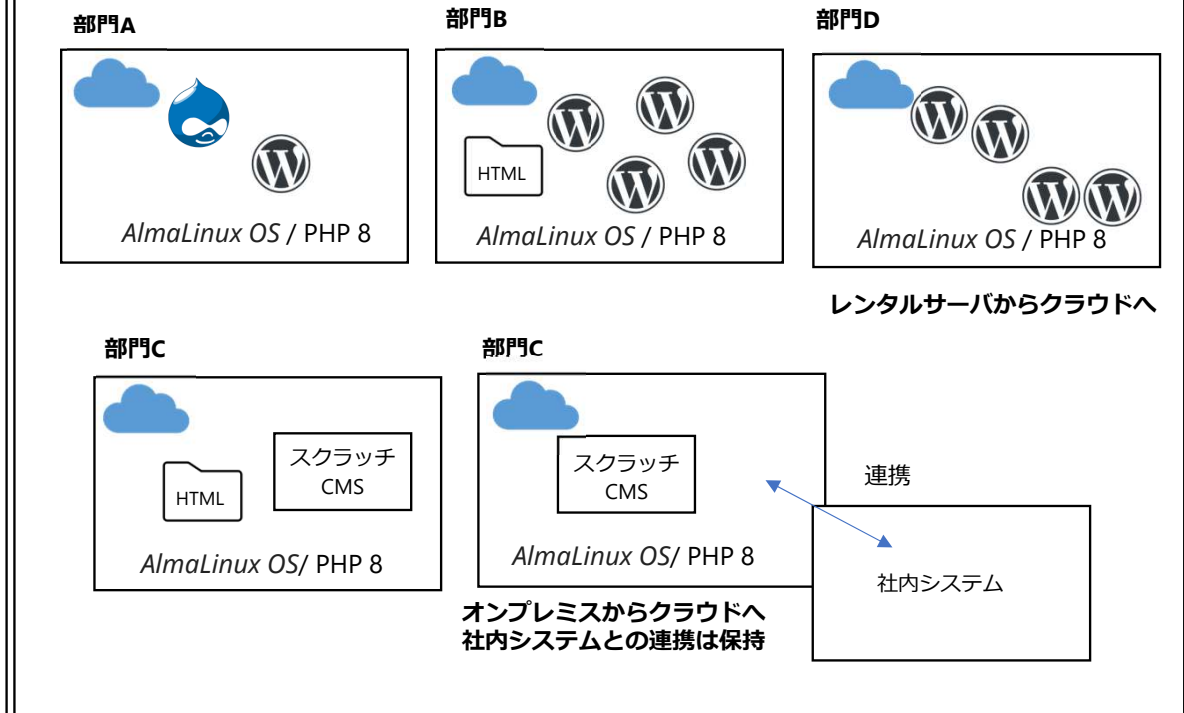
CMS/Webプラットフォーム統合サービス

乱立するWebサイトが抱えるセキュリティとガバナンスの課題



クラウドプラットフォームを統一
OSやミドルウェアを最新化し、統一されたルールで運用

統一したセキュリティ環境での運用



統一したセキュリティ環境での運用サービスに定評

CMS/Webプラットフォーム統合サービス

プランニング

- ・環境調査
- ・サイトリスト作成
- ・課題点の洗い出し
- ・制作ベンダーとのやりとり
- ・運用ルールの策定

移行

- ・サーバ構築
- ・サイト移設
- ・セキュリティサービスの導入
- ・CMSのアップデート

運用

- ・障害対応
- ・メンテナンス
- ・セキュリティアップデート
- ・レポーティング
- ・ドメイン・SSLなどのアカウント管理
- ・制作ベンダーとの連携
- ・各種ご相談



サーバ費用
込みの定額料金



技術サポート



24時間365日
障害対応



セキュリティ
対応



メンテナンス

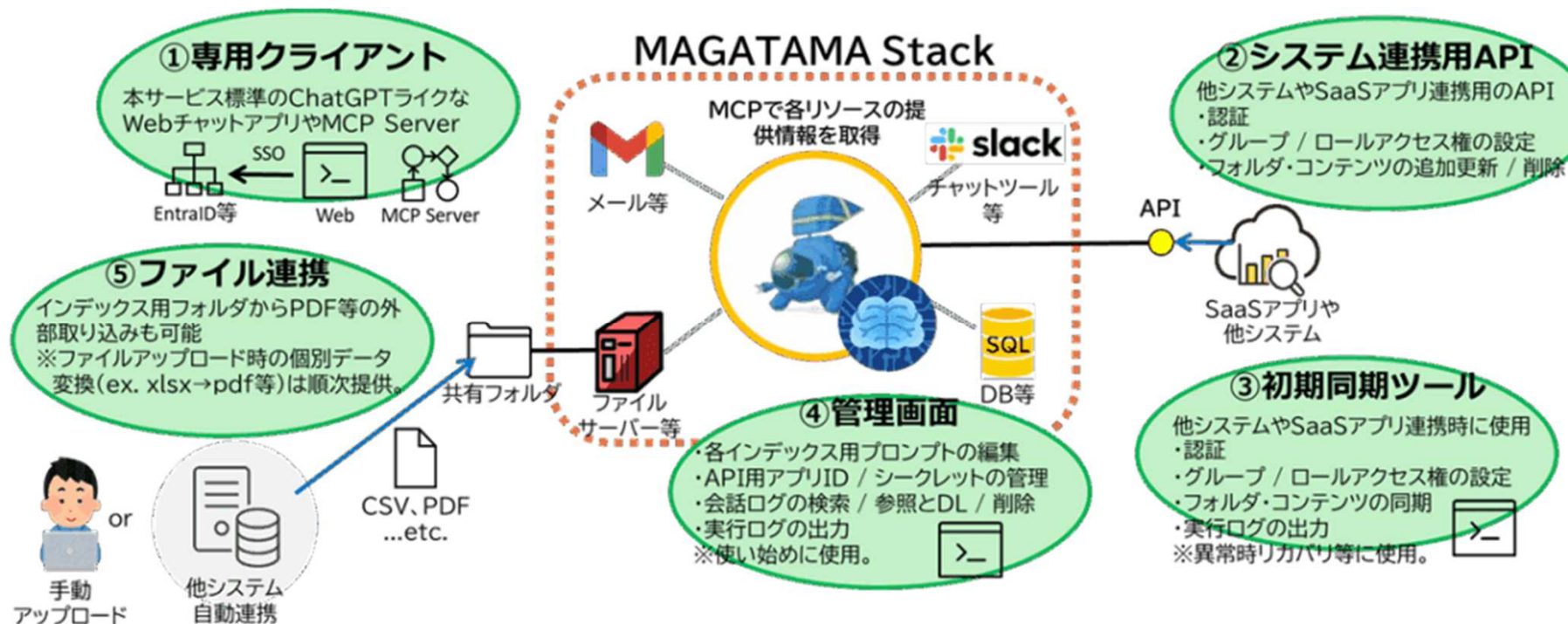


バックアップと
復旧

計画段階からご支援して、プラットフォームの統一を実現します

セキュアで高性能な汎用RAG「MAGATAMA Stack」

- 企業の探す・質問の回答を得るための時間を大幅に削減すべく、スムーズスタート可能なRAGをOSS化・低価格利用を実現



開発が順調に進んでおり、市場の反応も良好です。

大型案件、大型提携の進捗について、今後適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

事業構成

KUSANAGI などコアとなる基礎技術・プロダクトの開発
AI・自動化などのテクノロジーを最大限活用した各種サービスの展開

ストック型ビジネスを中心に展開

ストック型ビジネス

ライセンス

売上
比率 **18%**

有償版ライセンス

KUSANAGIのクラウド事業者
を通じた世界販売

知的財産

ブランド/知的財産のライセンス提供

KUSANAGIブランド

国内特許取得済み
米国特許申請・審査中
知的財産

KUSANAGIマネージド サービス byGMO

売上
比率 **68%**

KUSANAGI+KUSANAGIの開発元 としてのマネージドサービスの付加価値

単一のWebシステム保守運用サービス

顧客の単一のCMS等Webシステムの保守運
用サービス

CMSプラットフォーム統合サービス

顧客の複数のCMS等Webシステムの統合管
理サービス

フロー型ビジネス

クラウドインテグレーション サービス

売上
比率 **14%**

初期導入時のサービス

KUSANAGIマネージドサービス導入時の
システム移行



保守運用後のサービス

保守運用開始後の顧客Webシステムの追加
開発

その他のサービス (売上)

国内・海外KUSANAGI有償ライセンス展開

日本国特許 第7523733号
米国特許 US 12,111,876 B2

戦略AI **David**
ウェブコンテンツの
自動高速表示制御方法

超高速CMS実行環境
KUSANAGI
WEXAL®
Page Speed Technology
戦略AI **David**

日本国特許 第7530383号
米国特許 出願・審査中

WEXAL®
Page Speed Technology
ウェブコンテンツの
自動表示制御方法



Google Cloud Platform



合計26クラウド事業者

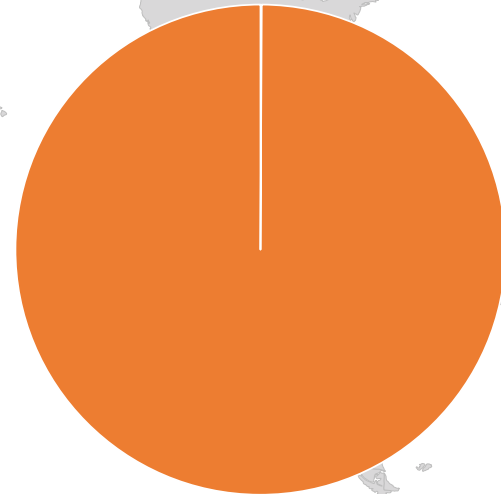
2025年5月現在

課題は普及とマネタイズ
テストマーケティング、
テストセールス中



KUSANAGIは累計稼働台数
国内7万台、海外3万台
**WordPress法人サイトは
全世界約1億3000万サイト***

*世界のWordPress利用率：42.5% (W3tech) から推定 (2026年3月)



地域	知財提携	マーケット プレイス
日本	2社	◎
アジア	TBD	◎
北米	TBD	◎
大洋州	提携先企業の 開拓を実施	○
中南米		○
欧州	TBD	◎
中東	TBD	○
アフリカ	TBD	○

当社の差別化・競争力 まとめ

製品 競争力 ・ 差別化

ターゲットは全世界の
Webサーバの
59.7%のCMS
(WordPressは全体の
42.5%で稼働) *

CMSに特化した
高いセキュリティ

超高速性能
通常環境の
260倍

主要クラウドとの
パートナーシップ
AWS、Microsoft、
Google等11社

*引用元 https://w3techs.com/technologies/overview/content_management (2026/03/31現在)

KUSANAGI
無償版による
参入障壁

KUSANAGI
無償版による
普及力・
認知度向上

大手
プロバイダー
への技術提供
実績

特許に
裏付けられた
高い技術力

サービス 競争力 ・ 差別化

安定した事業拡大を
実現する
サブスクリプション型
サービス

他社が構築した
Webサイトを
保守できる
技術力の高さ

国内屈指の
豊富な実績
(公開事例200サイト)

WordPressの
リーディング
カンパニー

WebサーバOSや保守サービスプロバイダーとしては
国内屈指の技術力と実績を持っています。

各事業戦略進捗状況

KUSANAGI事業戦略進捗状況

短期的展開

- トップセールス・パートナー施策を中心とした大型案件の獲得に向けたアプローチ
 - 大手企業大型案件の第1フェーズ受注⇒**拡大へ**
 - 大手企業グループ Web基盤内示⇒**受注⇒拡大へ**
 - その他受注堅調
- マスマーケティング展開により、新規顧客案件問い合わせ増加
- AIナーチャリングセールスを計画中

- コアエンジニアと営業メンバーの採用・育成強化
- 代表取締役社長による全顧客訪問



KUSANAGI事業戦略進捗状況

KUSANAGI マネージドサービス byGMO

前年度下半期以降、大型案件受注、既存顧客の横展開やアップセルなどがあり、MRRおよび顧客単価は増加が続いております。
課題であった解約率についても、サポート体制の充実により改善が見られる状況です。



KUSANAGIマネージドサービス byGMO推移

	2022.11期	2023.11期	2024.11期	2025.11期 1Q	2025.11期 2Q	2025.11期 3Q	2025.11期 4Q	2026.12期 1Q
MRR (百万円)	51	48	50	46	48	49	55	58
顧客数 (社数)	114	109	107	104	100	97	99	98
新規顧客数	10	9	15	3	2	2	6	2
解約顧客数	10	14	17	6	6	5	4	3
顧客単価 (千円)	363	446	468	451	484	509	556	598
解約率 (%)	0.7	1.0	1.1	1.9	1.9	1.6	1.3	1.0
サイト数	267	269	275	283	289	285	325	333

解約率：期間内の解約数を期間内の総顧客数で割り、月次平均に均したものの

ライセンス事業戦略進捗状況

短期的展開

- GMOシナジーによる製品・技術提供の強化
- GMOインターネットグループ以外の企業とのアライアンス強化
- 次期セキュア基盤（仮称）開発開始
- KUSANAGI Stack次期製品開発（継続）
- AIナーチャリングセールス展開開始
- 国内外のテストマーケティング実施（継続）
- 国内外技術提携先へのアライアンス強化（継続）



ライセンス事業戦略進捗状況

KUSANAGI
有償ライセンス
・ 知財 ・ OEM

第1四半期会計期間においては、マネージドサービスで運用中顧客のライセンス解約等に伴い、売上高は減収となっております。

今後については次世代KUSANAGIをはじめとしたライセンス開発の強化やGMOシナジーの本格化、また大手企業グループでのKUSANAGI基盤採用によるマネージドサービスの採用により、ライセンス売上を中心に売り上げ拡大を目指して参ります。

単位：百万円

ライセンス販売推移

	2025.11期 1Q	2025.11期 2Q	2025.11期 3Q	2025.11期 4Q	2026.12期 1Q
有償版ライセンス販売による売上高	10	9	9	11	9
ブランド/知的財産等ライセンス提供による売上高	29	29	29	29	29
ライセンス販売（ライセンス売上高）合計	40	39	39	40	39

AI事業戦略進捗状況

短期的展開

- GMOシナジーによる製品・技術提供の強化
- GMOインターネットグループ以外の企業とのアライアンス強化
- トップセールスによる案件の獲得に向けたアプローチ
 - AI自動採点ソリューションなど
- MAGATAMA Stack製品開発（継続）
- MAGATAMAソリューション開発強化（継続）
- AIナーチャリングセールスの開始
- エンジニア、ディレクターの採用・育成強化



AI事業戦略進捗状況

MAGATAMA Stack AIソリューション

当期1Qより事業を開始したAI事業の戦略進捗状況ですが、AI自動採点ソリューションを1件を受注できました。本格的な事業開始は新製品発売の当期2Q以降になります。



MAGATAMA Stack、AIソリューションの状況

	2026.12期 1Q
MRR (百万円)	—
顧客数 (社数)	1
新規顧客数	1
解約顧客数	0
顧客単価 (千円)	0
解約率 (%)	n/a
サイト数	0

中期経営戦略

当社「KUSANAGI Stack」のターゲット市場

インターネット

インターネットユーザーに
コンテンツを提供する
コンピューター
(Webサーバ)

コンテンツが増えれば増えるほど表示速度が遅くなる

便利に利用されればされるほど、重要な情報が蓄積され、
サイバー攻撃に狙われる

GMOプライム・ストラテジーはWebサーバを超高速化し、
安全に運営できるようなWebサーバの保守サービス
(サブスクリプションサービス)を提供する会社です

当社「KUSANAGI Stack」のターゲット市場

インターネット

インターネットユーザーに
コンテンツを提供する
コンピューター
(Webサーバ)

昔はコンテンツをプログラミングで作成し、表示していました

コンテンツを効率的に作成したり更新できるように
コンテンツを管理するソフトウェアのニーズが増えました

そこで登場した、プログラミングをしなくてもコンテンツを作れて更新できる
ソフトウェアが「CMS (Contents Management System)」です

今では、全世界のWebサーバの**59.7%**でCMSが稼働
WordPressは全体の**42.5%**稼働*

*引用元 https://w3techs.com/technologies/overview/content_management (2026/03/31現在)

CMSもWordPressも当社のターゲットであり、
WordPressは当社が特に強い分野です。

WordPressとは

WordPress（ワードプレス）は代表的なCMSの1つであり、
国内のCMSの82.9%がWordPressとなっている。（[W3CTechs 2026年3月](#)）



CMSとは

CMSとは、Webサイトに詳しくない人でも、プログラミングをせずにページの追加、更新ができるツール。文章や画像、レイアウトなどが一元管理され、効率的に

Webサイトの運用ができる。

CMSは全世界のWebの約70%に普及しているソリューション。（[W3CTechs 2026年3月](#)）

WordPressのリーディングカンパニーとして

普及啓もう活動



前期イベント実施
50回
総集客数約2800人

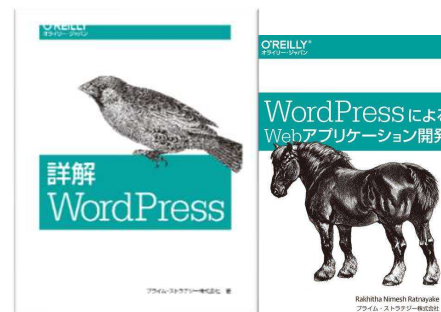


前期動画公開
118本
延総視聴数57.7万人



公開事例数
200サイト

WordPress関連書籍の執筆、監訳など



『詳解 WordPress』
『WordPressによる
Webアプリケーション開発』
(出版社：株式会社オライリー・ジャパン)



『WordPressの教科書』
シリーズ
(出版社：SBクリエイティブ株式会社他)

WordPressを中心としたトレンドレポート・ホワイトペーパー作成中

中期経営戦略ビジョン

中期経営ビジョン

KUSANAGI/MAGATAMAをベースとした
Webソリューションを世界的な社会基盤に組み込む

WordPressを動かすなら
KUSANAGI

マネージドサービスのリーディングカンパニー

エンタープライズOSSエコシステムの発展に寄与

中期経営戦略 基本シナリオ

Web/RAGマネージドサービスのリーディングカンパニー

フリーミアム戦略

OSS・圧倒的な高機能による普及・ライセンス売り上げの拡大

- KUSANAGI 超高速・高セキュリティ・自動化
- MAGATAMA Stack 高機能・低コスト・つながる

トータルWeb/RAGソリューション

付帯アプリ・付帯サービスによるさらなる売り上げ拡大

OSS技術研究開発・OSSへの貢献

OSS技術コミュニティへの参加

エンタープライズOSSエコシステム



教育

業界向け勉強会の運営

品質管理

技術者採用

相互開発支援

相互技術連携

KUSANAGI ビジョン

WordPressを動かすなら **KUSANAGI**

- GMOインターネットグループとの事業シナジーを強化します。
- KUSANAGIは超高速で高いセキュリティを実現し、AIによる自動化を進めます。
- 無料から始められる KUSANAGI は前述の圧倒的な性能と機能により、WordPressのデフォルトの実行環境（OS）を狙えるまでの技術力を盛り込んでいます。
- そこで当社はFY31までの KUSANAGI スローガンを「WordPressを動かすなら KUSANAGI」とし、WordPressの動作環境を検討するお客様や制作会社・インテグレーターの皆様が、KUSANAGI フリーエディション/有償ライセンス/マネージドサービスでの利用のいずれかで選んでもらえるような状況を実現します。

中期経営戦略 KUSANAGIターゲット市場

ハードル：国内外の普及・マネタイズのパターンの再現性が確認できていない
今期掛けてテストマーケティングを実施

世界規模でのKUSANAGIマネタイズ拡大

世界規模でのKUSANAGI普及

拡大のためのテストマーケティング

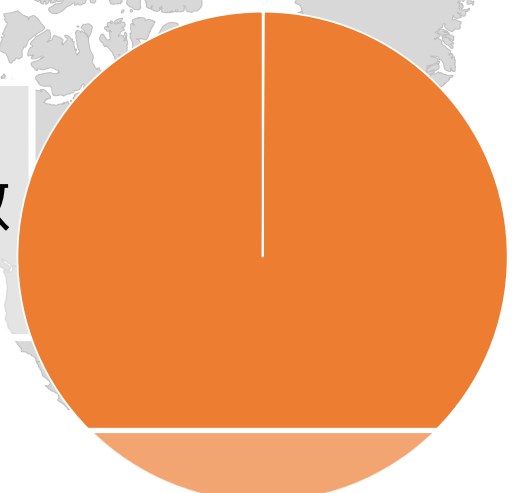
世界規模でのKUSANAGIマネタイズ

世界規模でのKUSANAGI提供開始

世界規模でのKUSANAGI供給網

イマココ

KUSANAGI
累計稼働台数
国内7万台



実現

KUSANAGI
累計稼働台数海外3万台
(北米2万台)

実現

WordPress法人サイトは
全世界約1億3000万サイト*

実現

*世界のWordPress利用率：43%（W3tech）から推定（2026年3月）

KUSANAGI 開発ロードマップ

The future of web infrastructure: **Autonomous, Secure, Unified.**

- 未来のウェブは、自ら動き、守り、つながる。

2031

KUSANAGI App – AIベースのWebの統合基盤へ

AIによる運用の自動化とKUSANAGI AppでAdd-onやサポートを提供



KUSANAGI App でのAdd-onとサポートの提供

AIによる運用自動化

各種データ活用・連携（開始）

2027

KUSANAGI 10 – KUSANAGIがつながる

すべてのKUSANAGIをKUSANAGI Appに連携



フリー版 KUSANAGI 10の提供と既存のKUSANAGI 9からのアップデートの実現

フリー版にKUSANAGI Appの可視化機能を提供

2026

セキュリティ運用強化、可視化とコントロール

OS・ミドルウェアのメジャーアップデートの実現



Security Edition : テスト・巻き戻し機能

KUSANAGI App : サーバ・サイト状況可視化とVMコントロール

製品開発基本コンセプト

グローバル市場での差別化



高速化・コスト削減
運用効率化

インフラ・ネットワークに課題のある地域での優位性

VM（クラウド）もサポートや運用効率化が必要とされる

パートナーからの支持



差別化・価値提供

- クラウドプラットフォーム
- KUSANAGIを基盤としてサービスを提供するベンダー
- 制作ベンダー等のパートナーへの価値提供

新しい価値創造

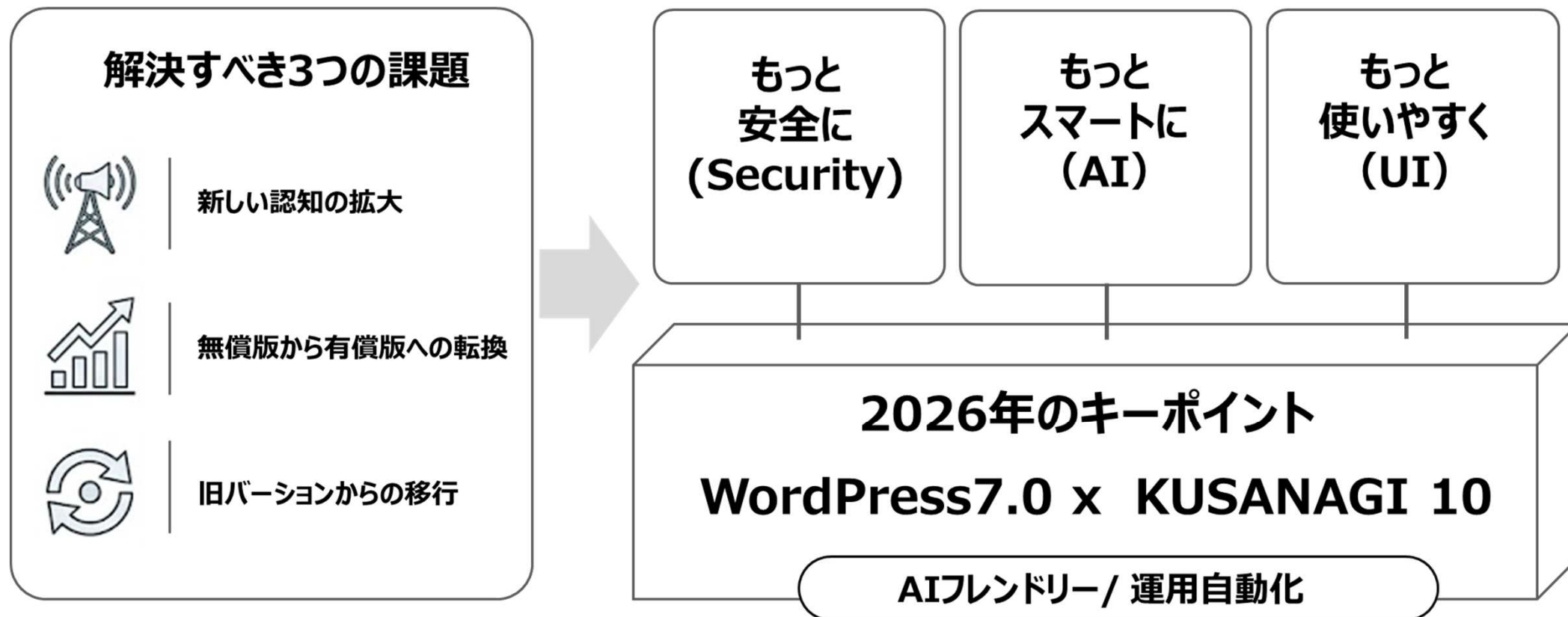


エコシステムの拡大
AIの活用

製品やサービスとの連携による新しい価値創造

AIによる運用自動化・データ活用

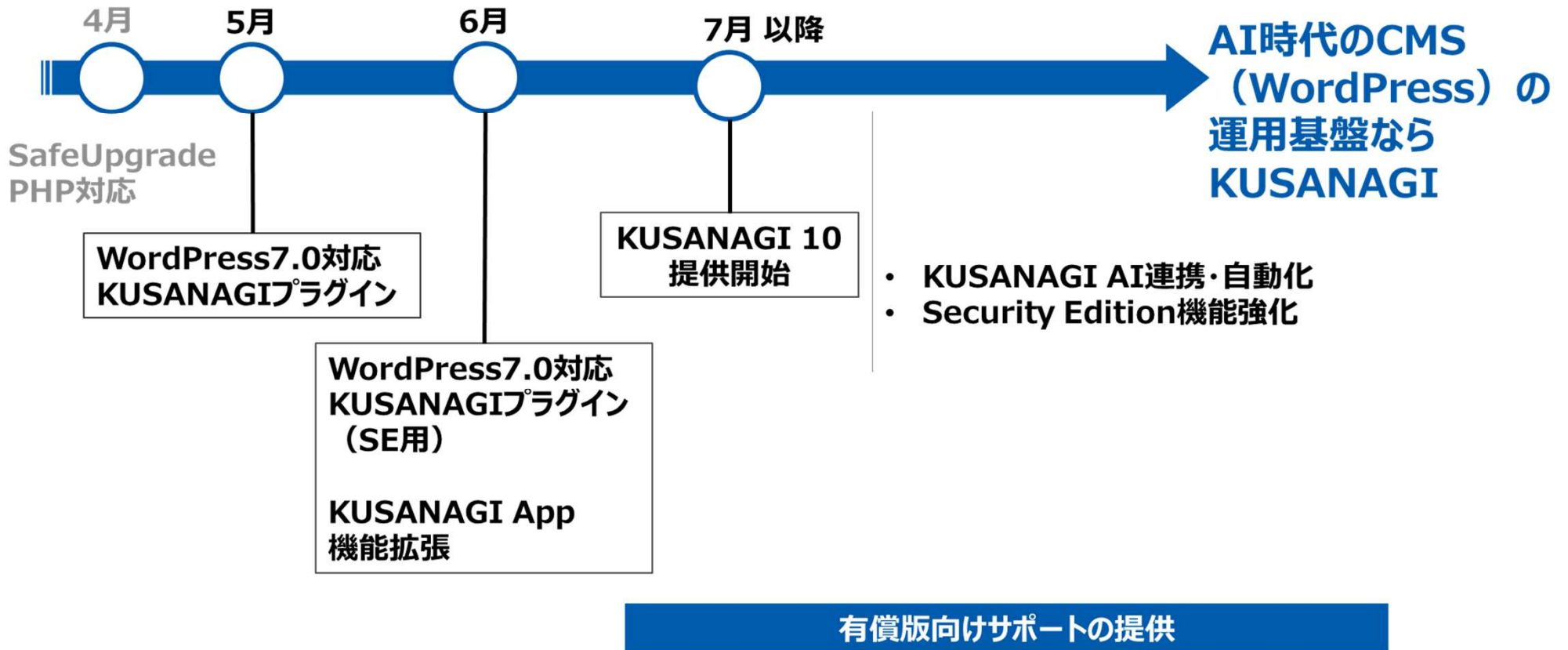
2026年 KUSANAGI 開発コンセプト



2026年 KUSANAGI 開発ロードマップ

2026ロードマップ

※WordPress7.0のリリーススケジュールにより
リリーススケジュールや順序の変更の可能性あり



今期上期の KUSANAGI 開発項目

- KUSANAGIセキュア基盤（仮）技術開発
- 次世代KUSANAGI（仮）の開発着手
- WordPress7.0リリースに合わせたKUSANAGI AI機能の強化
- KUSANAGI有償ライセンスのECサイト対応開発検討開始

中期経営戦略 MAGATAMAターゲット市場

ハードル：高品質な製品開発を実現する

世界規模でのMAGATAMAマネタイズ拡大

世界規模でのMAGATAMA普及

世界規模でのKUSANAGI供給網

国内市場でのMAGATAMAマネタイズ

国内市場でのMAGATAMA普及

国内市場でのMAGATAMA供給網

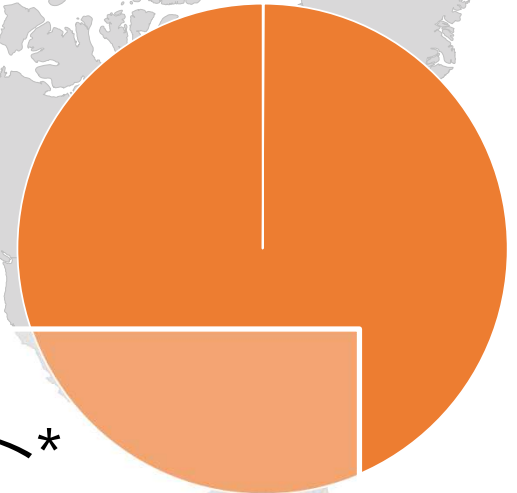
← イマココ

法人Webサイトは
国内約150万サイト*

*株式会社日本レジストリサービス (JPRS) 2026年3月の統計データより推計

法人Webサイトは
全世界約3億サイト*

*世界のWordPress利用率：43% (W3tech) から推定 (2026年3月)



FY2026事業戦略

中期戦略ロードマップ

KUSANAGIマネージドサービス byGMO、
KUSANAGI有償ライセンス、
Magatama.AIビジネスを
基軸に展開します。

国内外パートナーシップの強化
国内外資本業務提携の検討

国内パートナーシップの強化
国内資本業務提携の検討

GMOインターネットグループとの
シナジー展開開始

中期経営戦略

FY26

受注パターンの確立・拡大

- KUSANAGIマネージドサービス byGMO受注パターンの拡大
- KUSANAGI有償ライセンス製品強化・業績拡大
- MAGATAMA Stack販売開始
OEM、技術提携営業強化
海外販売パートナー獲得、パートナー支援開始

FY25

新製品・新ソリューション投入

- KUSANAGIマネージドサービス byGMOの拡販パターンの確立
- マーケティング強化
- KUSANAGI Security Edition byGMO提供開始
- KUSANAGI有償ライセンスの販売・マーケティング強化
- Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューションの発表・開発開始
- 汎用RAG「MAGATAMA Stack」発表
- OEM、技術提携営業⇒GMOインターネットグループとの提携強化
- 海外ターゲット国の選定、戦略立案

FY27
-29

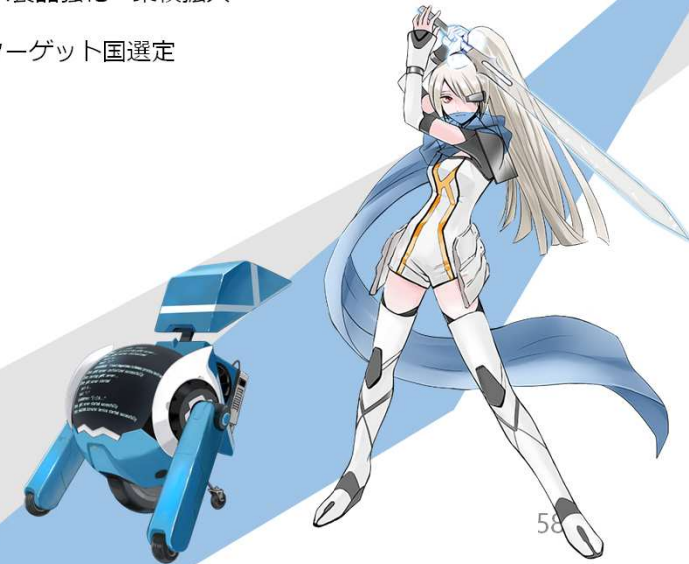
拡販売期・海外展開ビジネスモデルの確立

- KUSANAGIマネージドサービス byGMO AI技術採用強化、受注パターンの拡大
- Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューション売上パターンの拡大
- KUSANAGI有償ライセンス製品強化・業績拡大
- OEM、技術提携営業強化
海外売り上げ強化、次期ターゲット国選定

FY30
-31

グローバルビジネスの確立

- KUSANAGIマネージドサービス byGMO AI技術採用、受注パターンの拡大
- Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューションの売上拡大パターンの実現
- KUSANAGI有償ライセンス製品強化・業績拡大
- 海外売り上げ強化、次期ターゲット国販売強化



FY2026 KUSANAGI事業戦略ロードマップ

AI活用、GMOインターネットグループとのシナジーの最大化により

- ①年間ストック純増1000万円、顧客数増加を実現
- ②解約率逡減のためのカスタマーリレーション向上
- ③KUSANAGI有償版の売上拡大と価値向上
- ④技術力強化による円滑な納品・保守体制の確立

知財

KUSANAGIへのAI機能組み込み
有償版の付加価値の向上
KUSANAGI有償版の販路拡大

保守

AI活用による運用業務の精度向上、効率化
⇒全従業員のAI人材化に向けた支援の開始
セールス部門による顧客リレーションの強化

納品

AIを活用した開発作業の効率化、精度向上
社内向け技術試験実施によるスキルの向上
LLMを活用したドキュメント整理による納品作業の短期化

受注

GMOインターネットグループとの営業シナジー強化
セールス領域におけるAI活用、仕組み化、デジタル化の推進
専門性を追求した、組織的な受注プロセスの最適化
マーケティング部との連携によるリード数の向上



FY2026 ライセンス事業戦略ロードマップ

- ・ GMOインターネットグループとのシナジー協業の推進
- ・ GMOインターネットグループ外のアライアンス強化
- ・ 次世代セキュア基盤の開発（技術開発）
- ・ KUSANAGI Security Edition byGMO の次期バージョンの開発
- ・ 国内外のテストマーケティングとテストセールスの強化
- ・ OEM技術供与先の開拓（継続）

Q1

GMOインターネットConoHa VPSでKUSANAGI有償ライセンス提供開始
GMOシナジー計画推進
KUSANAGI有償ライセンス販売テストマーケティング

Q2

KUSANAGIセキュア基盤（仮称）
KUSANAGI Security Edition の機能拡充
KUSANAGI有償ライセンス販売テストマーケティング

Q3

KUSANAGI Security Edition byGMO次バージョン発表
KUSANAGI有償ライセンス販売テストマーケティング

Q4

KUSANAGI有償ライセンス販売
テストマーケティング



テストマーケティング・テストセールス

- テストマーケティング中間報告
 - 有償ライセンス動画6本公開
 - 英語動画 14.4万視聴 KUSANAGIダウンロード800本
 - 上記成功動画の再現性を確認中
 - 日本語動画 9千視聴 KUSANAGIダウンロード --本
 - 最後まで見られる割合 20-30%
 - 課題：KUSANAGIダウンロードが高確率で発生する事象の再現ができない
- テストセールス 国内で4月から実施予定
 - AIによるフォームナーチャリング
 - 情報提供
 - フォームセールス



FY2026 AI事業戦略ロードマップ

- ・GMOインターネットグループとのシナジー協業の推進
- ・GMOインターネットグループ外のアライアンス強化
- ・MAGATAMA Stack発売開始
- ・MAGATAMAソリューションの開発、販売開始
- ・AI自動採点ソリューション拡販開始
- ・国内外のテストマーケティングとテストセールスの強化
- ・OEM技術供与先の開拓（継続）

Q1

MAGATAMA Stackパイロットリリース
AI自動採点ソリューションリリース・受注
MAGATAMAソリューションA開発
MAGATAMAソリューションB開発

Q2

MAGATAMA Stack本リリース
MAGATAMAソリューションA販売開始
AIソリューションB販売開始

Q3

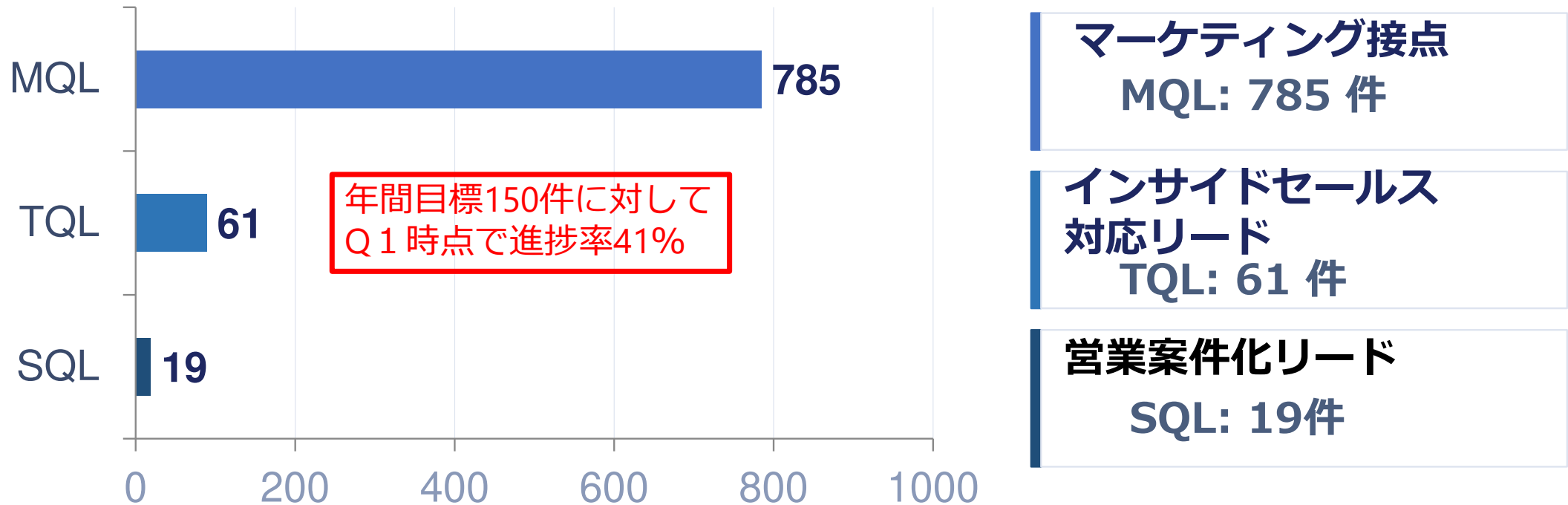
MAGATAMAソリューションB販売開始

Q4

MAGATAMAソリューションA
英語版販売開始



マーケティング戦略について



前期第3四半期からマスマーケティングに切り替えた結果、KUSANAGIの露出度が向上し、案件創出数が増えています。

対策：営業案件化リード強化のための営業メンバーの補充と品質向上のためのAIチャットセールスの導入

FY2026 マーケティング戦略ロードマップ

- ・ **ライセンス事業**：「高速、セキュアなWeb基盤」訴求による技術的優位性の最大化
- ・ **マネージドサービス事業**：「安心とコストの見える化」で高単価商談の創出
- ・ **AI事業**：「高速Web基盤 x 高機能、低コストなRAG」で新規市場を開拓
- ・ **技術者/ユーザーコミュニティへの訴求を通じた認知度拡大**
- ・ **マスマーケティング（継続）に加え、業種セグメント別の訴求**
- ・ **質の高い案件リード創出と販売パートナーとの協業拡大**

Q4

Web製作者サミット2026秋
WordCamp Kansai 2026出展
大型イベント出展

Q3

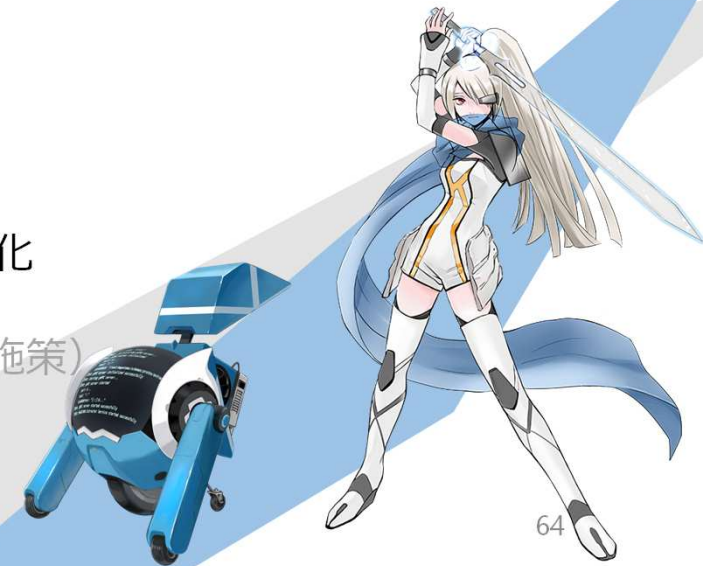
KUSANAGI サミット 2026夏
AI 案件事例の訴求
海外展開本格化

Q2

Web製作者サミット2026春
MAGATAMA Stack本リリース
MAGATAMAハンズオンセミナー始動
マネージドサービス事例の訴求
販売パートナー共同マーケティング本格化

Q1

KUSANAGIサミット2025（12月12日開催済）
FY2026戦略発表（ライセンス、マネージドサービス、AI 3事業別の施策）
GMOインターネットグループ シナジー開始
テストマーケティング・フォームナーチャリング開始
JAWS Days 2026 出展（GOLDサポーター）
GMO大会議 🌸 春サイバーセキュリティ2026出展・登壇



ステークホルダーの皆様へのメッセージ

代表取締役社長 吉政 忠志より

当期第1四半期はKUSANAGIマネージドサービス byGMOの大手企業グループの受注の拡大により売上が拡大傾向になりました。

今期はGMOインターネットグループシナジーを開始するべく、またMAGATAMA Stackの開発を強化するべく、開発費が増します。来期以降の受注拡大のための体制を強化します。

今期は来期に向けた準備の期になります。

今後適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。
引き続きどうぞ宜しくお願いします。

GMO PRIME STRATEGY

本資料の取り扱いについて

- 本資料は、当社及びその子会社の関連情報の開示のみを目的として作成したものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。
- 本資料には、将来予想に関する記述を構成する記載（推定値、予想値、目標値及び計画値を含みます。）が含まれる場合があります。当該将来予想に関する記述は、将来の業績について当社の経営陣が保証していることを示すものではありません。当社は、将来予想に関する記述を特定するために、「目指す」、「予測する」、「確信する」、「継続する」、「試みる」、「見積もる」、「予期する」、「施策」、「意図する」、「可能性がある」、「計画」、「潜在的な」、「蓋然性」、「企画」、「リスク」、「追求する」、「はずである」、「努力する」、「目標とする」、「予定である」等の用語及びこれらに類似する表現を使用する場合があります。本資料に記載されている将来予想に関する記述は、当社が現在入手可能な情報を勘案した上での、当社の現時点における仮定及び判断に基づくものであり、既知及び未知のリスク、不確実性その他の要因を含んでいます。当該リスク、不確実性その他の要因により、当社の実際の業績又は財務状態が、将来予想に関する記述により表示又は示唆されている将来の業績又は財務状態から大きく乖離する可能性があります。
- 上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限られるものではありません。
- 本資料は、本資料の日付現在において有効な経済、規制、市場及びその他の条件に基づいており、当社又は当社の代表者のいずれも、本資料の情報が正確又は完全であることを保証するものではありません。今後の動向が本資料に含まれる情報に影響を与える可能性があります。当社又は当社の代表者のいずれも、本資料に含まれる情報を更新、改訂又は確認する義務を負いません。本資料に含まれる情報は、事前に通知することなく変更されることがあり、当該情報の変更が重大なものとなる可能性もあります。本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、公開又は利用することはできません。
- また、当社以外の事項・組織に関する情報が含まれる場合があります。当該情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性及び適切性を検証しておらず、保証しておりません。
- 本資料に記載しておりますKUSANAGIや他のOSの性能評価で利用した具体的環境は以下のとおりです。

（環境1）AlmaLinux 8.9

Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.20.1, MariaDB 10.5.22, WordPress 6.4.2

（環境2）KUSANAGI 9.4.8-1

Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.25.3, MariaDB 10.5.23, WordPress 6.4.2